

4 社会教育施設整備費補助金交付状況（昭50年度）

市町村名	公民館名	構造	面積	工事費	国庫補助費	県費補助費
福島市	蓬萊公民館	R C	989.18㎡	143,219千円	24,800千円	500千円
天栄村	湯本公民館	R C	400.00	34,500	10,800	500
郡山市	小原田公民館	R C	378.00	35,683	9,300	500
〃	芳賀公民館	R C	376.00	37,278	9,300	500
いわき市	夏井公民館	R C	363.51	38,160	9,300	500
須賀川市	仁井田公民館	R C	401.40	40,107	10,800	500
伊達町	伏黒地区公民館	R C	692.20	64,700	17,200	500
本宮町	荒井地区公民館	R C	342.01	33,200	9,300	500
計	8 か所		3,942.30	426,847	100,800	4,000

5 福島県海浜青年の家の建設状況

青少年に対し、海浜の自然環境の中で自主的な研修活動、スポーツ活動、野外活動の場を提供し、規律ある集団宿泊生活を身につけさせるとともに協同、友愛、奉仕の精神等の尊さを体験的に学習させ、豊かな心情、たくましい創造力と未来をなう健全な青少年の育成を図るための施策として、昭和48年度より4か年継続事業として、敷地造成事業、管理研修とう、宿泊サービスとう、整備事業を実施したところであるが、昭和50年度で実施したものは、下記のとおりである。

- (1) 体育館建設工事 787,307㎡ 64,220千円
- (2) 国旗掲揚塔、焼却炉その他工事 4,470千円
- (3) 電気衛生設備工事 420千円

6 国立第2少年自然の家建設協力事業の実施状況

学制発布百年記念事業の一環として、昭和49年3月6日付文部事務次官裁定に基づき、調査準備が進められ、昭和49年10月8日西白河郡甲子高原に国立第2少年自然の家設置についての基本計画が確定され、昭和51年10月機関設置、昭和52年4月一部事業開始することが決定された。これに伴い国の計画に基づいて必要とする諸条件の整備についての確約がなされ、昭和49年度においては、県協力事業として地質、地盤調査、敷地測量等についての事業を実施したところであるが昭和50年度事業として実施したものは下記のとおりである。

- (1) 取付道路、敷地造成工事設計委託経費 570千円
取付道路延長 660m
敷地造成面積 16,500㎡
- (2) 路線測量、丈量測量委託経費 892千円
路線測量 延長 700m 丈量測量 延長 1,700m
- (3) 工事用仮道路建設工事経費 延長 640m 7,891千円
- (4) 建物敷地造成工事経費 2,773千円
- (5) 取付道路建設工事経費 延長6.26m 41,853千円

7 公民館を除く主な社会教育施設

- (1) 図書館
福島県立図書館
〃 郡山分館
〃 白河分館
〃 田島分館
〃 会津若松分館
〃 いわき分館
〃 相馬分館
公立郡山市立図書館
〃 須賀川市立図書館
〃 白河市立図書館
〃 会津若松市立図書館
〃 喜多方市立図書館
〃 原町市立原町図書館
〃 いわき市立平岡図書館
〃 いわき市立内郷図書館
〃 いわき市立磐城図書館
〃 いわき市立勿来図書館
〃 古殿町立図書館
私立財団法人郡山精神病院クローバー子供図書館
- (2) 博物館
福島県立美術博物館
公立須賀川市立博物館
〃 田島町立奥会津地方歴史民俗資料館
〃 会津若松市立若松城天守閣郷土博物館
〃 郡山市立郡山開成館
私立会津民俗館
〃 いわき市四倉史学館
〃 いわき市勿来美術館
- (3) 青年の家
公立福島市青少年の家
〃 二本松市都市青年の家
〃 相馬市青年の家
福島県海浜青年の家